

第65回 青少年読書感想文 全国コンクール 課題図書紹介

* 小学校低学年の部

「もぐらはすこい」

アヤ井 アキコ／著
川田 伸一郎／監修



* 小学校中学年の部

「ハチごはん
～季節のごちそう～」

横塚 眞己人／写真と文



* 小学校高学年の部

「マンザナの風にのせて」

ロイス・セパバーン／作
若林 千鶴／訳
ひだか のり子／絵



まっくらな土の中に住んでいるもぐら。どうやって土を掘るんだろう？いつ寝て、いつ起きるんだろう？もぐらが掘ったトンネルの中はどうなっているんだろう？謎だらけの暮らしを紹介します。

アヤ井アキコ（あやいあきこ）氏は、1967年北海道生まれ。一橋大学社会学部卒業。美学校シルクスクリーン工房にて、岡部徳三氏、松村宏氏のもとで版画技術を学ぶ。作品に「山菜の絵本」など。

岐阜県などのある地域では、ハチの子を食べる習慣があります。昔から世界中で虫は食べられてきて、日本でも季節のごちそうとして虫を食べているのです。どんなふうに食べているのかを、写真とともに伝えます。

横塚眞己人（よこづかまこと）氏は、1957年横浜市生まれ。写真家。日本写真家協会会員。ホルネオ保全トラストジャパン理事。

「ゆらゆらチンアナゴ」で日本絵本賞を受賞。ほかの著書に「マングローブの木の下で」など。

1942年、アメリカ。ワシントン州で家族と幸せに暮らしていた日系アメリカ人のマナミの生活は、ある日一変する。家族で「強制立ち退き」しなければならなくなり…。アメリカ日系移民の強制収容を描いた物語。

ロイス・セパバーン氏は1974年カリフォルニア州生まれ。大学で文学を学ぶ。中学教員のかたわら、いくつもノンフィクション作品を書く。

7月の催しもの

と き	催しもの
6日(土)・午前10時～午後4時	夏の特選図書古本市
7日(日)・午前11時～午後2時	子どもビデオ劇場
21日(日)・午前11時～午後3時	子ども科学教室
8・15・22・29日(月)・午前11時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
11・18・25日(木)・午前10時～午後0時30分	あかちゃんクラブ ラッコーラーム
6・13・20・27日(土)・午前11時～	「おはなし」と 「あそび」の広場

◆ 不用図書の無料配布

7月14日(日)から、無くなり次第終了。一人8冊まで。

◆ 特別整理期間で休館 6月24日(月)～7月5日(金)

※ 7月17日(水)は開館します

夏休み工作教室 参加者募集のお知らせ

～ かわいい帽子のブローチづくり ～

▼日時：8月4日(日) 午後1時～、午後3時～

▼定員：各回20名 ▼材料費：100円

▼申込み：7月6日(土)より図書館1階カウンターにて参加受付開始

その他の課題図書

* 小学校低学年の部

◆ 「魔女のろいアメ」 草野 あきこ／作
ひがし ちから／絵

◆ 「スタンリーとちいさな火星人」 サイモン・ジェームズ／作
千葉 茂樹／訳

◆ 「心ってどこにあるのでしょうか？」 こんの ひとみ／作
いもと ようこ／絵

* 小学校中学年の部

◆ 「かみさまにあいたい」 当原 珠樹／作
酒井 以／絵

◆ 「子ぶたのトリュフ」 ヘレン・ピーターズ／文
エリー・スノードン／絵 もりうち すみこ／訳

◆ 「そうだったのか！ しゅんかん図鑑」 伊知地 国夫／写真

* 小学校高学年の部

◆ 「ぼくとニケ」 片川 優子／著

◆ 「かべのむこうになにがある？」
ブリッタ・テッケントラップ／作 風木 一人／訳

◆ 「もうひとつの屋久島から～世界遺産の森が伝えたいこと～」
武田 剛／著

課題図書は、小学校の部を各3冊、中学校の部（未紹介）を各2冊、高等学校の部（未紹介）を各1冊用意しています。

俳句 「磯蟹」

ふそう俳句会

鉄上げて走る磯蟹ヒロシマ忌
薫風や手持ち無沙汰の千手仏
伊吹より恵那へた走る日雷

川柳

扶桑川柳クラブ

初採りのナスの紫まづ供え
良いニュース待った植字も嬉しそう
星祭り祈る令和も穏やかに

高野瀬徳子
飯田 重樹
土屋 夢子

短歌

「しとどの雨に負けざれ」 ふそう短歌会

山寺の上り下りに頑張りし
四肢ぞしとどの雨に負けざれ
水遊びの男孫の歓声ひびく庭
陽にゆらめきて黒揚羽舞ふ
何事もなく梅雨どきを終うるべし
祈りをこめて暦を繰りぬ

和田 悦子
赤尾 洋子
吉村 昌子

詩吟

「垓下の歌」

項羽

力山を抜き気は世を蓋う
時に利あらず驩遊かず
驩の逝かざるは奈何すべき
虞兮虞兮若を奈何せん

〔意〕 垓下で敵に包囲され、楚の民歌をきき絶望した。
彼の傍からはなれぬ愛馬の驩と、愛妾の虞美人に想いを馳せつつ、英雄の末路や哀れ

正風流二代目家元 山内 正風